

彩り豊かな附中祭「春」

11日(日)と13日(火)の二日間開催となった今年の附中祭「春」。11日は、雨天のためプログラムを変更し、さらに午後の競技を延期する苦渋の決断を余儀なくされました。そのような中でも、附中生は次のような光り輝く姿を見せていました。

- ・11日、降り始めた雨の中、午後の競技の延期決定を受け、皆で協力してテントや椅子、テーマパネルの一時撤収を速やかに行いました。
- ・13日は、会場部を中心とした有志の生徒たちが朝早く登校し、「春」の会場をつくりあげました。
- ・2校時の授業後、「再燃式」を行い、全校、そして、団ごとに士気を高める声を掛け合いました。

このような皆さんの姿に、何事も前向きに捉え、プラスに変えていく附中生の底力を感じました。また、勝利を目指して全力で競技に挑んだことはもちろん、競技前には、競い合うライバル同士であっても、声をかけ合ったり円陣をみんなで組んだりして士気を高める姿が、競技後には、互いの健闘を心から讃え合う姿がありました。

今年の「春」のテーマ「彩」に込めた意味を共有し、その具現化を追求する中で一人一人が成長したこと、そして、各学級や縦割り集団が団結し、集団としても成長できたことを心から嬉しく思います。たいへん立派でした。



令和7年度 附中祭「春」成績

【各学年の競技の成績】

	1年	2年	3年
優勝	1組(白)	4組(黄)	2組(赤)
準優勝	2組(赤)	3組(青)	4組(黄)

【縦割りの競技の成績】

	縦割りの部
優勝	白団(3-1、2-1、1-1)
準優勝	黄団(3-4、2-4、1-4)

【創作演技の成績】

	創作演技の部
優勝	赤団(3-2、2-2、1-2)
準優勝	白団(3-1、2-1、1-1)

(裏面に続く)

附中祭「春」を終えて ～全校結団式において～

13日には、団ごとの解団式の後、全校結団式を行い、令和7年度の附中生で一丸となってより高きを目指していくことを誓い合いました。全校結団式では、推進部の浜田さんが言葉を述べた後、全校生徒と教師が運動場に大きな輪をつくり、みんなで肩を組んで校歌を高らかに歌い上げました。

推進部挨拶

皆さん、附中祭「春」、本当におつかれさまでした。残念ながら、悪天候により2日に分けての開催となった附中祭「春」でしたが、再燃式を終えると、日曜日と同じ熱量で競技・応援に取り組めていました。この2日間の中では、互いに励まし合ったり、一緒に結果に喜んだりする姿がいくつも見られました。まさに彩りあふれる、素晴らしい「春」だったと思います。また、1か月間の練習は、進級、入学したばかりの、慣れない環境の中でたいへんなものだったと思います。それでも、全員で同じ目標に向かって練習を続けたこの一か月は、とても有意義で貴重なものになりました。

しかし、4月からともに戦い、互いに励まし合った各団で過ごすのは、今日がラストです。これからは、それぞれの団関係なく、附属中学校の生徒として、全員で団結してこれからの附中を引っ張っていくことになります。これまで切磋琢磨しながら「春」に臨んだ団の垣根を越え、これから一丸となって進んでいくという自覚を持つのが、この全校団結式です。

皆さん、はちまきを取ってください。今、皆さんは、附中生というひとつのチームになりました。これから互いの色を尊重し、様々な色が混ざり合った、更なる美しい彩りであふれる附属中学校を、全員で創りだしていきましょう。
生徒会副会長 浜田 菜名



「心の教室」の開設について

でもあります。そんなとき、誰かに心の内を話せば、張りつめた心が少しずつ楽になっていくことがあります。今年度から、生徒の皆さんが悩みや気持ちを話し、元気をもらえる場所として、下のとおり「心の教室」を開設します。いつでも誰でも利用できます。

- 1 場所 相談室（南校舎1階）
- 2 開設時間 木曜日を除く平日の3校時、昼休み及び4校時（10:50～13:40）
- 3 担当者 月曜・水曜 山田喜典 先生
火曜・金曜 山岡裕子 先生
- 4 利用方法 ・気軽に話をしたい生徒は、相談室を直接訪れる。（予約不要）
・直接訪問しにくい生徒は、担任の先生など話しやすい先生に「心の教室を利用したい。」と伝える。



山田喜典先生



山岡裕子先生